

御嵩町投票区再編（案）について

令和2年4月
御嵩町選挙管理委員会

も く じ

1. はじめに
2. 現在の投票区（投票所）状況
3. 課題について
 - 課題①投票環境
 - ・投票所（佐渡、南山台、小原）
 - ・求められる投票所の環境
 - 課題②投票区における有権者数の不均衡
 - 課題③その他の課題
4. 参議院議員通常選挙における投票所数の推移
5. 課題のまとめ
6. 投票区再編方針
7. 新たな投票区の状況（有権者数、投票所等）
8. 新たな投票区の状況（位置図）
9. 共通投票所について
10. システム利用によるその他のメリット
11. 選挙時における移動支援
12. 低床バスを利用した移動投票所イメージ
13. 投票区再編による効果
14. 人員・執行経費の縮減効果の見込み
15. 投票区再編 適用時期
16. 再編のスケジュール

1. はじめに

本町では、昭和30年代の合併当初から、4回にわたり投票区の見直しがされてきました。

現在の投票区は、平成5年に南山台投票区を新設してから約26年余りの間、見直しがされていません。

近年、人口動態、社会情勢の変化、財政状況や職員数の変化のほか、選挙制度の改正への対応や投票所のバリアフリーの問題など様々な課題が生じています。

そうしたことを踏まえ、選挙管理委員会では、投票区の見直しを行うべきとして検討してきました。

2. 現在の投票区(投票所) 状況

現在の投票区…12投票区



3. 課題について

課題①

投票環境について

課題①投票環境 バリアフリー、駐車場など投票環境の改善が必要

現在の投票所は、12の投票所のうち公共施設の投票所が6か所、自治会の集会所等が6か所となっています。

投票所の中には、出入口に段差がある、駐車場が十分でない、空調が無いなど必ずしも投票所としての設備・環境が整っているとは言えません。

課題①投票環境 バリアフリー、駐車場など投票環境の改善が必要



佐渡投票所は、運動場を通るため、雨天時はぬかるみ、車いすの方に特に不便が生じています。また、駐車場がなく、路上駐車のため危険な状態です。

佐渡投票所(中保育園)

課題①投票環境 バリアフリー、駐車場など投票環境の改善が必要



出入り口まで階段しかないため、選挙ごとにスロープ工事を行っている南山台投票所。駐車場がなく、路上駐車のため危険な状態です。

南山台投票所(南山台東第一集会所)

課題①投票環境 投票・執務環境の改善が必要

冷暖房設備がない投票所や和式トイレのみの投票所もあります。特に空調の有無は、夏季や冬季の選挙の際、選挙人や事務従事者等の体調への影響も懸念されます。

小原投票所(小原公民館)

課題①投票環境 バリアフリー、駐車場など投票環境の改善が必要

求められる投票所の環境

段差がなく
安全な環境



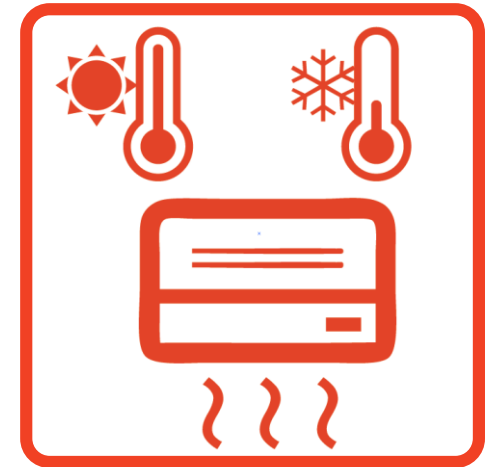
誰もが使いやすい
トイレ環境



十分な駐車スペース



適切な室温の
投票・執務環境



投票所は、バリアフリー、十分な駐車場、空調設備、多目的トイレが整っているなど、高齢者や障がいのある方、乳幼児をお連れの方等誰でも投票のしやすい環境としていく必要があると考えます。

課題②

投票区における 有権者数の不均衡

（ここでは名簿登録者＝有権者数とします。）

（有権者数は、令和元年9月1日現在人数。以下同じ。）

課題② 投票区ごとの有権者数の不均衡

投票区	有権者数
中切	1,074人
津橋	171人
小原	130人
綱木	154人
御嵩	2,225人
南山台	1,548人
中	1,947人
佐渡	2,527人
顔戸	712人
古屋敷	382人
比衣	738人
伏見	3,542人
合計	15,150人



投票所ごとの有権者数に大きなばらつき

最大は伏見投票区3,542人、最少は小原投票区130人。

その差は約27倍となっており、適正な事務の執行の観点からも、投票区ごとの有権者数はなるべく平準化を図っていくことが必要であると考えています。

課題③

その他の課題

- ③ 少子高齢化や人口減少等により、投票立会人の選任が困難になりつつます。
- ④ 選挙執行費基準法の改正により、選挙委託費の抑制がされています。投票事務従事者の削減等、選挙事務の適正化が求められています。

4. 参議院議員通常選挙における投票所数の推移(全国)



5. 課題のまとめ

現状の課題

- ① 投票所がバリアフリー環境となっていない。
- ② 各投票区の有権者数の不均衡、事務の不効率
(最大3,542人、最少130人)
- ③ 事務従事者、投票立会人等の選任、確保が困難となっている。
- ④ 選挙執行経費の縮減

課題解決のため、投票区の再編へ

投票区 再編方針

～投票区再編の基本方針～

- ① 次の要件を満たす施設を投票所とします。
 - ・ 施設のバリアフリー化がなされていること
 - ・ 適切な規模の駐車場があること
 - ・ 空調設備を備え、適切な投票環境であること
 - ・ 多目的トイレが整備されていること
- ② 投票の利便向上のため、どの投票区の方でも投票できる「共通投票所」の設置を見据え、オンライン設備が整っている投票所であること。
- ③ 投票所、期日前投票所への移動支援を行うこと。

7. 新たな投票区の設定(有権者数、投票所等)

現在投票区	有権者数
中 切	1,074人
津 橋	171人
小 原	130人
綱 木	154人
御 嵩	2,225人
南山台	1,548人
中	1,947人
佐 渡	2,527人
顔 戸	712人
古屋敷	382人
比 衣	738人
伏 見	3,542人
合 計	15,150人

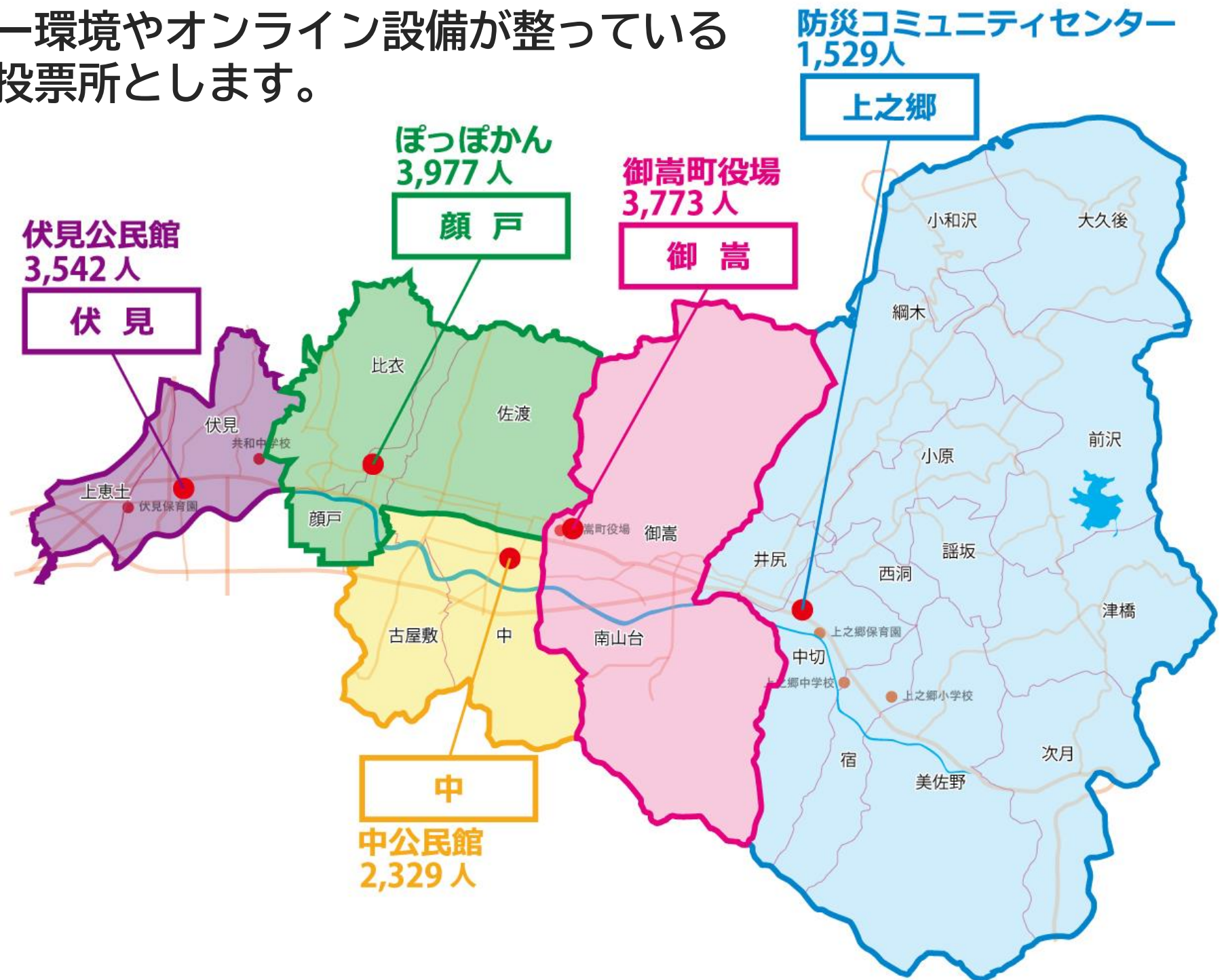
再
編
後



新投票区	旧投票区	有権者数	投票所
上之郷	中 切	1,529人	防災コミュニ ティセンター
	津 橋		
	小 原		
	綱 木		
御 嵩	御 嵩	3,773人	御嵩町役場
	南山台		
中	中	2,329人	中公民館
	古屋敷		
顔 戸	佐 渡	3,977人	ぽっぽかん
	顔 戸		
	比 衣		
伏 見	伏 見	3,542人	伏見公民館
	合 計	15,150人	

8. 新たな投票区の設定(位置図)

バリアフリー環境やオンライン設備が整っている
公共施設を投票所とします。



9. 共通投票所について

～共通投票所（県内初）～

選挙当日、**どこの投票所でも投票が可能**となるもの。
（公共施設の専用回線を利用することにより可能）



買い物や仕事帰りに、どの投票所でも投票ができます。
選挙人の利便性、投票機会の向上につながります。

システム利用によるその他のメリット

1. バーコード受付により、受付ミスの防止、迅速な受付による事務の効率化につながります。
2. 選挙後のより詳細な投票結果分析が可能となります。（年齢別投票率など）

11.選挙時における移動支援

投票区の再編及び投票機会の向上のため
バス等による移動支援施策を実施します。

案①…ふれあいバス、ふれあい予約バスの無料化

期日前投票期間（平日）中、ふれあいバス（片道100円）、ふれあい予約バス（片道200円）の乗車料を全線無料とする案

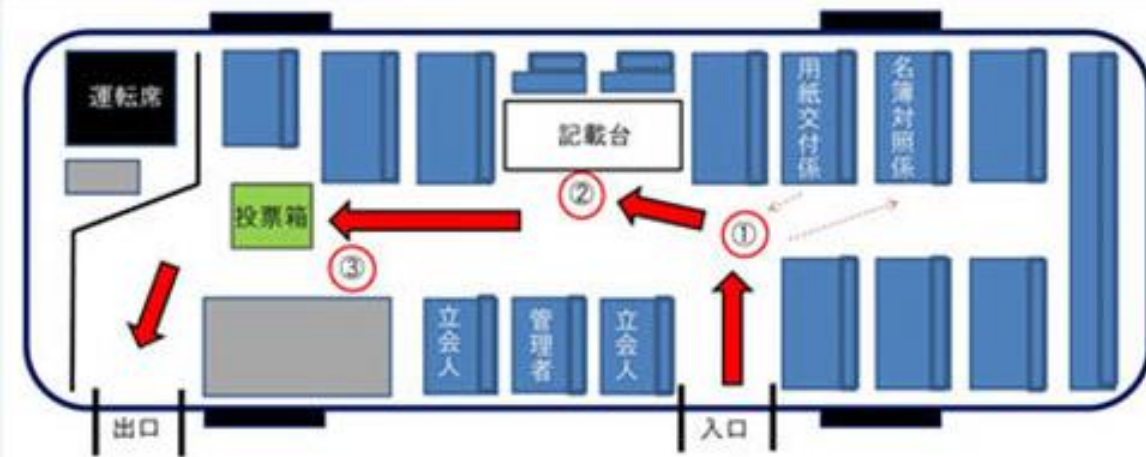
案②…投票日当日、巡回バスの運行

投票日前日及び当日、旧投票所と新投票所を巡回するバスを運行する案

案③…低床バスを利用した移動投票所

低床バスを移動投票所として利用し、投票機会の向上を狙うもの。

12.低床バスを利用した移動投票所のイメージ



【移動支援に係る経費】

- ・ 国政選挙
→ 国費で措置
- ・ 地方選挙
→ 1/2特別交付税措置

13.投票区再編による効果

① 投票所がバリアフリー環境となっていない。

○…全ての投票所がバリアフリー化。投票しやすい環境へつながります。

② 各投票区の有権者数の不均衡、事務の不効率

○…再編前は、投票所当たり平均1,262人。再編後は平均3,030人となり一定の均衡化が図られます。

③ 事務従事者、投票立会人等の選任、確保が困難となっている。

○…投票立会人等は、24人から10人となるほか、法改正による新制度（交代制）を活用しながら、柔軟に対応していきます。

④ 選挙執行経費の縮減

○…選挙事務費や人件費の削減が見込まれます。

再編と併せて実施する利便性向上策（案）

共通投票所の導入（町内どこでも投票が可能に。）

移動支援・移動投票所の実施（投票所までの移動手段の支援。旧投票所に移動型の期日前投票所を開設。投票機会の確保と利便性の向上を図る。）

14.人員・執行経費の縮減効果の見込み

- ・ 投票立会人等の確保困難を解消
- ・ 投票事務従事者等の減による選挙執行 経費の縮減

1 票選挙の場合	再編前	再編後	削減数	削減見込み額
投票管理者・投票立会人 職務代理者	48人	25人	▲23人	約42万円
投票事務従事者	61人	25人	▲36人	約88万円
ポスター掲示場	82か所	41か所	▲41か所	約43万円
投票所経費 (スロープ設置経費含む)	12か所	5か所	▲6か所	約27万円

選挙 1 回当たり約200万円の上記経常費用の削減見込み

令和3年1月執行予定の



岐阜県知事選挙 から

再編後の投票区で行う予定とします。

16.再編のスケジュール

- ・ 選管 投票区再編案協議
- ・ 町長、町議会 再編方針、内容等説明
- ・ パブリックコメントの実施
- ・ 選管最終決定
- ・ 県選管 投票区変更の報告
- ・ 広報・周知
- ・ 令和3年1月執行予定 岐阜県知事選挙から適用